藤間中学校だより







HP QRコード

発行責任者:校長 森 義彦

第6号 令和4年8月29日発行

困難なことにもチャレンジする2学期へ

先週26日(木)に、第2学期始業式が行われ、2学期の学校生活がスタートしました。 市内の新型コロナウイルス感染者数が急増していることから、各教室でオンラインでの実施となりましたが、各学年代表による抱負の発表、マイドリームの発表、表彰など、夏休みにおける生徒の成長の様子を感じました。

1 学期終業式では、「困難なことにもチャレンジする強い気持ちを持つこと」を課題としました。夏休み中の駅伝練習や各部の練習の様子を見ると、自分に限界をつくらず、声をかけあって切磋琢磨する姿が印象的でした。この気持ちを、2 学期の学校生活でも続けることで、それぞれの可能性をさらに広げてほしいと思います。

【私の夢、マイドリーム】

3年1組 根本 佳苗

私の将来の夢は、イラストレーターになることです。

イラストレーターの仕事は、主に雑誌の表紙や挿し絵、 広告などに掲載するイラストやキャラクター作成などに 携わることです。描きたいものを自由に描く画家やアー ティストとは異なり、依頼された内容に沿って描くこと がイラストレーターの特徴です。



私がイラストレーターになりたいと思った理由は、絵を描くことが好きだからです。 絵を描き始めた頃は、あまり思うように描けませんでしたが、自分の納得のいく絵が描 けるようになると、とても楽しく、絵を描くことが好きになりました。そして、何時間 も夢中になれるほど、絵を描くことが好きであることから、イラストレーターを目指し てみたいと思うようになりました。

イラストレーターになるのに特別な資格は必要ありません。しかし、美術系の大学や専門学校に進学することで、専門的な知識や技術をより多く身につけることができます。 卒業後は広告制作会社や企業の広告部、デザイン事務所などに勤め、経験を積み、実績を重ねると独立する人が多いようです。

イラストレーターを目指して私が今頑張りたいことは、「努力すること」、そしてそれを継続することです。努力を続けることは簡単ではありません。今は目標とする高校に合格するため、勉強を頑張りたいと思います。

そして、イラストレーターになることを目標に、努力するという気持ちを忘れずに、 自分が最高と思える作品を描けるように頑張りたいと思います。



6日(火)後期生徒会役員選挙 8日(木)駅伝大会

13日(火)全校集会 22日(木)中間テスト、生徒会専門委員会

26日(月)~28日(水)修学旅行 28日(水)学習旅行

2学期の抱負 ~各学年代表~

1年生:渡邊 慶人君



2 学期は、もっと広い視野に立って、自主的に活動していきたいと思います。また、潮風祭では、学級役員として自分の仕事をしつつ、クラスのみんなと協力し、初めての文化祭を成功させたいです。学習面では、内容が難しくなってくるので、復習だけではなく予習にも力を入れて、学習時間を増やして内容の濃い家庭学習を心がけます。行事の多い 2 学期、何事にもカー杯取り組み、思い出に残るものにしたいです。

2年生:西戸あかりさん



学習面では、夏休みに引き続き、計画的に学習に取り組みたいです。生活面では、1学期より責任をもって行動していきたいです。2学期は潮風祭などの行事や部活動の新人大会があります。係活動で自分の役割をしっかり果たし、行事の成功に貢献したいです。部活動では、本格的に2年生中心の活動になってくるので、しっかりと1年生のお手本になれるような活動を心がけ、充実した練習をしていきたいです。

3年生:十文字 優斗君



2 学期は修学旅行や潮風祭など、大きな学校行事があります。 一生の思い出になるように、みんなで協力しながら準備を進めていきたいと思います。また、3年生全員が希望する進路を実現できるように、集中して学習できる雰囲気作りに努めていきたいです。そして、分からない問題、単元があったら、積極的に先生方や友達に聞いて、学力向上に努めていきたいと思います。

この夏、福島県代表の聖光学院の快進撃には、野球関係者だけではなく、多くの国民が注目していました。「日本一」と「無類」という目標を掲げ、<u>部活動だけではなく、日常生活も大切にする姿は、中学生にとっても大切にしなければならないことです。</u>

さて、東北勢初の優勝を決めた仙台育英高校。優勝インタビューでの監督の言葉が話題 となっています。

「高校生活っていうのは、何て言うか、僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違う。 青春ってすごく密なので。でもそういうことは全部ダメだと言われて。活動してもどこか でストップがかかって。どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で、でも本当に諦 めないでやってくれた」と、コロナ禍で思い描いた高校生活を送れなかった3年生に向け、 日々を思いやった。また、「本当に全ての高校生の努力のたまものが、ただただ最後、僕 たちがここに立ったというだけなので、ぜひ、全国の高校生に拍手してもらえたらなと思 います」とのコメントでした。コロナ禍で制限がかかることもありますが、目標を見失わ ず、感謝の心を持ち続けることは、中学生にも大切なことだと感じました。

【教育目標】

進んで学び探求する生徒 明朗で思いやりのある生徒 心身ともにたくましい生徒



 $\overline{7}$ 9 7 0 - 0 1 0 3

いわき市平藤間字千ヶ久保 76 番地の 6 TEL 0246-39-2155 FAX 0246-39-2156

E-mail fujima-jh@city.iwaki.lg.jp